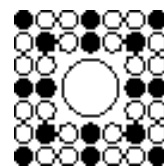


Newsletter of the British Council Japan Association

BCJA Newsletter

No. 15

March 31, 2001



British Council Japan Association Grant for Studying in Britain

BCJA 奨学生 (2001) 募集

British Council Japan Association (BCJA) は British Council の fellowship/scholarship などによって英国へ留学したものが組織する団体で、1952年に初回留学生が渡英して以来50年近い歴史があります。このたびBCJAでは下記の要領で奨学制度を設けましたので、奨学生を募集します。

- 対象** 18歳以上の日本在住者で、原則として日本の大学、大学院、研究機関等から英国の大学、大学院、研究機関、その他の施設に3ヶ月以上滞在し、研究、調査、勉学等の学術活動に携わる予定の者とする。今回は研究領域に制限は設けません。
- 特典** 1人あたり15万円の奨学金を授与
British Councilの正式なサポートを受けていることの証明書の発行
BCJAの奨学生であることの証明書の発行
帰国後BCJAの会員になることができる
希望により今後の活動のための推薦状をBCJAの名前で発行
- 義務** BCJA奨学生の名に恥じない行動をとること
BCJA総会(通常は英国大使館内)での授与式への出席(帰国後でも可)
帰国後3ヶ月以内にレポートを提出(BCJA Newsletterへ掲載を考慮します)
- 審査必要書類** 奨学金を受けようとする者は、以下の書類を2001年6月30日までに提出して下さい。
書式は特に定めませんが、書類は可能な限り英語で記入し、サイズはA4に統一して下さい。
ア 履歴書(年号は西暦で記入)
イ 英語力を示す書類もしくは証明書(IELTS, TOEFL試験の結果など)のコピー。
ウ 可能であれば、留学先からの受入に関する書類。
エ 可能であれば、論文、学会発表、社会的活動等の業績目録。
オ 可能であれば、申請者をよく知る者からの推薦状1通。
カ 以下の項目を記載した書類。
留学予定期間
留学先機関の名称、住所、受入責任者氏名
留学に関する資金計画の概要
留学中の日本における連絡先(本項目は漢字で記入)
キ 英国留学の理由、目的、抱負、計画などを記述した書類(500語程度)
ク 未成年者については保護者の同意書(本項目は日本語でも可)
- 募集人数** 数名
- 希望者は上記書類を一括し簡易書留にて、下記へお送り下さい。なお電話などでのお問い合わせはご遠慮ください。
〒162-0825 東京都新宿区神楽坂1-2
ブリティッシュ・カウンシル内 BCJA 奨学生係

締め切り 2001年6月30日

問い合わせ先 E-mail: ttaira@nij.twmu.ac.jp

Short Message for BCJA newsletter

The former British Council Director Michael Barrett

Greetings to all my old friends in the BCJA. It was hard to leave Tokyo, but now I am enjoying supporting links between Japan and the UK as head of the Great Britain Sasakawa Foundation. In particular, "Japan 2001", a year-long celebration of Japan in the UK, is keeping us in touch with the wonderful creativity and energy of our 'other home'. The events start in May 2001 and continue until April 2002. In many ways, it is just like a mirror-image of UK98. Japan is still a distant and strange country for most British people. The aim of Japan 2001 is to reach as many people as possible and to help them to discover the human face of everyday Japan so that it feels closer and more familiar. Already hundreds of events have been registered and more are being organised. They include major cultural events such as an exhibition of Shinto art at the British Museum, as well as modern culture in the form of 'manga' and films. There are many educational activities introducing aspects of Japan to schoolchildren, including a "homestay" programme for British children to stay in the homes of Japanese families living in the UK. Scientific and academic conferences are planned, as well as exchanges on social problems. There will be "Japan days" and small festivals in many towns around the British isles, and Japan 2001 will start with a large-scale 'Matsuri' in London's Hyde Park, with 'taiko', 'awa-odori', 'yabusame', and an Okinawan pop band, along with all the food and atmosphere of a typical street festival in Japan. If you would like to know more about Japan2001 and the organisation of events, please see the website www.japan2001.org.uk or www.japan2001.or.jp.

P.S. I will not be performing for Japan 2001 on the beautiful shakuhachi I received from you as a parting gift, but it is a constant reminder of my happy days in Tokyo.

(Michael Barrett, Chief Executivem, The Great Britain Sasakawa Foundation)

書籍紹介

福島佐江子

1992年より University of Reading へ留学させていただいた。1年間の滞在の後、日本で仕事をしながら休みごとに渡英し、博士論文に取り組んだ。途中指導教官が変わったり、孤独感に陥ったりと必ずしも平坦な道ではなかったが、お蔭様で1999年7月博士号を授与された。この度、その博士論文をスイスのペーター・ラング社より出版させていただいた。語用論(pragmatics)の領域で、日英の依頼とその応答に関する比較研究を行った。イギリスで滞在した学生寮では世界各国

の人々と共に暮らし、日々Cross-cultural pragmatics を身を持って体験した。この経験がなかったら、この論文は生まれていなかったかもしれない。この論文が異文化間コミュニケーションに少しでも役にたったらこんなに嬉しいことはない。様々な形で協力して下さった方々に心から感謝の意を表す。拙著のインフォメーションは以下の通りである。

Fukushima, S. (2000). Requests and Culture: Politeness in British English and Japanese. Bern: Peter Lang.
ISBN: 3-906765-30-X

(Saeko Fukushima, 都留文科大学英文学科教授, University of Reading 1992/93)

新刊紹介: 「イギリスと私 - BCS64 の記録 - 」

岡田 博有

British Council Scholars 1964年組14名は、留学35周年を記念して標記タイトルの文集(A4判、129ページ、2000年11月)を刊行しました。それぞれの研究・研修の思い出、留学後のこと、雑感を中心に編集したもので、次の内容で構成されています。

応用言語学研究と副産物 (江本 進, U. Edinburgh)
女王陛下のプレゼント (橋田 坦, U. Leeds)
英国日誌抄: LSEの思い出 (平田 伊和男, U. London)
シェイクスピア研究とケンブリッジの学生生活 - 回想と偶感 - (岩崎 宗治, U. Cambridge)
思い出の Royal Holloway College (小松 啓, U. London)
Chad Hill と私 (丸茂 新, U. Birmingham)
赤いカーペット (野口 俊一, U. Birmingham)
私のイギリス (岡田 博有, U. Reading)
Fircroft College のこと (高田 康允, Fircroft College, Birmingham)
クイーン・スクエア (高須 俊明, Inst. Neurology, U. London)
古き良き友イギリス (竹内 徹, Dept. of Child Health, U. London)
バーミンガムの思い出 (手塚 統夫, Medical School, U. Birmingham)
英国滞在雑録 (徳永 純一, Royal National Orthopaedic Hospital)
SHEFFIELD と私 (渡辺 素子, U. Sheffield)

自費出版のため在庫僅少ですが、入手ご希望の方には実費(送料共 4500円)でお分けします。下記へご連絡ください。

岡田 博有 (812-0041 福岡市博多区吉塚 4-8-36-601, Tel.&Fax 092-623-8161, E-mail: hokada@bb.mbn.or.jp)

(岡田博有, U. Reading 1964 BCF)

BCJA会計報告 (1999.4.1-2000.9.30)

収入の部	前年度繰越金	842,060
	Newsletter寄付金	112,000
	利息	410
	収入合計	954,470 円

支出の部	Newsletter	256,010
	宅急便	1,000
	BC(NL送料として)	173,400
	振込手数料	1,575
	支出合計 (1)	431,985 円

繰越金 (2)	522,485 円
----------------	------------------

収入 - ((1) + (2)) = 0 円

BCJA Chairman
平 孝臣

BCJA会計報告 (1999.4.1-2000.9.30)

収入の部	前年度繰越金	2,049,162
	入会金	40,000
	Annual Reception会費	304,000
	BCJAの本収入	29,250
	NL送料立替分*	173,400
	利息	1,247
	収入合計	2,597,059 円

支出の部	NL送料 200円x867*	173,400
	封筒代	9,200
	AGM/reception諸費用など	23,003
	BCJAの本買い取り	287,952
	宅急便	21,060
	BCJAの本立替費	15,120
	振込手数料など	840
	支出合計 (1)	530,575 円

繰越金 (2)	2,066,484 円
----------------	--------------------

収入 - ((1) + (2)) = 0 円

BCJA Chairman
平 孝臣

BCJA の本買い取りについて

先般は BCJA の本買い取りにご協力いただきありがとうございました。会計報告にもごさいますように、2000年9月30日現在で44,250円の買い取り協力をいただきました。ご協力金とあわせ、BCJA では本書を1124冊買い取りました。すでに BC 留学案内担当に50冊、ロンドンの大和ジャパンハウスに12冊寄付しました。今後本書を有効利用すべく、BC あるいは BCJA の地方支部に配布することも考えております。本書の活用につき会員の皆様の御意見など伺えれば幸いです。BCJA 会員の皆様には15冊5000円で販売いたします。お問い合わせは西田宏子先生（根津美術館、電話 03-3400-2536, FAX 03-3400-2436, E-mail nishida@nezu-muse.or.jp）までお願いします。

なお、御協力いただいた方々のご芳名は以下の通りです（敬称略）

友清芳二、菅山謙正、中村高遠、瀬川彰久、田中賢二、池浦貞彦、岡田博有、田中亮三、大慈弥隆人

[編集後記]

いよいよ BCJA 奨学制度がスタートしました。かつて BC にサポートされ、育った私たちが、今度はサポートする側になって、英国で学びたい人たちのために協力しようという画期的制度です。ぜひとも成功させたいものです。英国では、本年5月より約1年間にわたり Japan 2001 が開催されます。前 BC 駐日代表のバレットさんに Japan 2001 の紹介をお願いしました。本件に関する国内連絡先は 03-3285-6977、ホームページは <http://www.japan2001.net/> で紹介されております。本号はお二人の会員よりご高著の紹介をいただきました。英国留学は多くの会員にとって、人生の恵みともいべきイベントだったと思います。そうした思いは「BCJA の本」にも凝集されています。英国留学をめざす若い人たちに本書が役立ちますよう、皆様からのご提言など、ご協力を賜れば幸いです。本年は、BCJA が日英交流の新たな扉を開く年になるような予感がします。本ニューズレターにも、引き続き投稿くださいますよう、よろしく願い申し上げます。

（瀬川彰久、北里大学医学部解剖、Imperial College 1989, segawa@kitasato-u.ac.jp）